

小学2年生になる卒園生のお母さんからこんな話を聞きました。

子どもが幼稚園に行く時、絵本を語るのには楽しみと同時に苦痛の時もあるんですよ。今夜は何の絵本を語るか...

何か話んぢあげなしては...という強迫観念にとらわれていたようでした。と...。子どもが寝つくより早く、こちらがねむくために、「いいかげんにねむさいよ」と言葉が蒸くたたり、機械的に読んでる自分が嫌になつたり...と今考えるとおかしくて笑っちゃう事だけど、子どもに「ママねむいの? ほくが読んであげるからねむていいよ!!」といわれた事もあるんです。

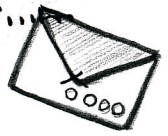
子どもが自分で本を読んでいる姿を見ながらフットウかんできたとの事でした。今、子どもは本よみを楽しんでいる、絵の見方も深くなつてきて、私の声もおだやかになっている。子どもの読んでいる声も楽しい。読みつ読まれたのいい関係ができていのも幼稚園時代の苦痛の時があったから...このささやかな幸福に気がついた...と

ねむいのちよとした時間!! 大母の事を気づかせてくれた話でした

園長通信
しんとこっつ子
菅真昭子
M.25.2
しんとこっ



「園長通信」に質問や感想をよせたいのですが...というお便りをいただきました。パソコンの中でのやりとりは私には出来ないので何故ならパソコンがイマイチだから...。顔が見えなくて、声がかきこえないのは... どうも... よわいんです。不安になるのです。だから字も一字々自分の手で書きたいんです。どくし... 頭が百く...
機械により園長なのですか...
そこで お便りをいただければお返事をします。ごめんねさ、パソコンではなくて...



住所 (御存知ですか)
〒359-0045
新津市美原町2-2929
新津市立幼稚園 菅真昭子
FAXでもかまいません
04-2942-6262



今日おすすめの本
A子さんは算数係、もうすぐ小学生。ところがどきどきしている時、妹がうまれました。かわいらしい妹が。でもなんとなくさびしい表情。お母さんにはこの本を借りました。その日家に帰ると両手を広げたらまさぐにとびこんできたそうです。
「ねえだっして」金の星社 ￥1,300
竹下文子・文 田中清代監

